

読書活性化フォーラム（宗谷ブロック）概要

令和3年2月15日（月）（オンライン開催）

1 テーマ

「各地域における取組発表」

2 発表者

豊富町立豊富小学校教頭	内山 淳司 氏
東神楽町立東神楽小学校教諭	伊藤 さえ子 氏
東神楽町立東神楽小学校図書協力員（学校司書）	和田 佐知 氏
羽幌町立羽幌小学校長	堀井 理 氏
羽幌町教育委員会図書係長	春日井 寿美子 氏

3 発表内容等

○ 内山 淳司 氏

- ・学校全体で「並行読書」に取り組み、単元の選定、重点化を図っている。
- ・町図書室、PTAと連携し、児童が「おすすめ図書カード」や「家読ノート」を作成する取組を推進している。
- ・作成したカードやノートを児童同士で交流することで、読書の幅を広げたり、読書への興味・関心を高めたりする機会となっている。

○ 伊藤 さえ子 氏

○ 和田 佐知 氏

- ・図書協力員が学習内容に関連する図書を確認したり、町図書館から借り受けたりするなどの業務を行っている。また、図書協力員に授業協力を依頼した際は、児童の図書選定時に助言や支援を受けられるよう、授業者と図書協力員が詳細な打合せを行っている。
- ・全校一斉の朝読書の実施、「本集会」、「ビブリオバトル」の開催等、町の図書館とも連携し、子どもの読書活動の充実を図っている。

○ 堀井 理 氏

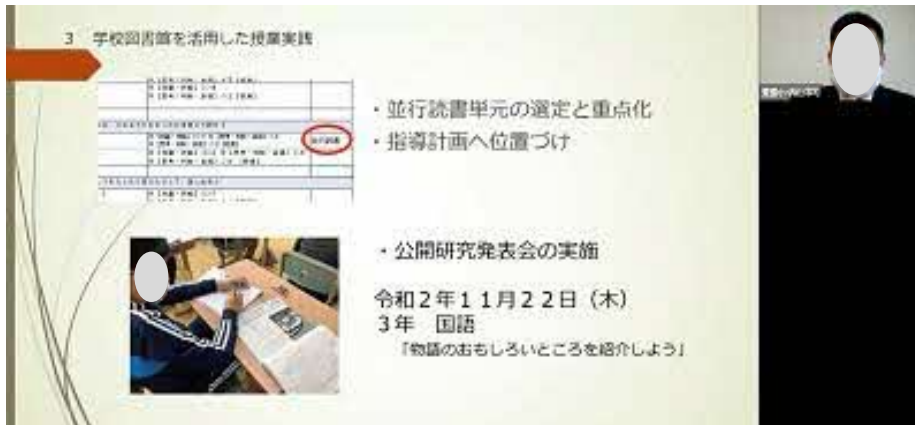
○ 春日井 寿美子 氏

- ・学校図書館の運営目標に向けて、町の図書館や地域の読書活動サークルと連携し、「ブックフェスティバル」、「ビブリオバトル」を開催している。
- ・町の職員が教員と連絡を取り合い、ブックフェスティバルや地域人材による読み聞かせなどの読書活動を企画、実施している。

4 まとめ

○ 北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課読書推進係主任指導主事 森田 雅彦

- ・各校の実践発表から、子どもたちが目的意識をもって楽しく読書活動に取り組んでいる様子が分かった。
- ・他管内では、高学年を対象とした読み聞かせをすることで、子どもの読書・文字離れを防ぎ、子ども同士の読み聞かせに発展したという実践事例もある。
- ・それぞれの学校、地域で様々な工夫がなされているので、今後も情報交流、実践交流を深め、一層の充実を図れるよう、道教委として支援をしていく。



豊富小学校の発表の様子



東神楽小学校の発表の様子



羽幌小学校の発表の様子